

5月のはりま読書の会で紹介された本

書名	著者名	請求記号（所蔵あり）
とてもおおきなサンマのひらき	岡田 よしたか／作	E 枅
座右のことわざ365	話題の達人倶楽部／編	
タモリ・ウッチャンナンチャンの世紀末クイズ	「笑っていいとも！」編	
ヘミングウェイ全集 8 移動祝祭日	ヘミングウェイ／著	
女子大で『源氏物語』を読む	木村 朗子／著	
光待つ場所へ	辻村 深月／著	F ツ
鍵のない夢を見る	辻村 深月／著	F ツ
JK、インドで常識ぶっ壊される	熊谷 はるか／著	292 ク
原爆誕生と戦後	高堀 枝裕二／著	
ハーレム ヴェールに隠された世界	アレヴ・リトル・クルーティエ／著	

～ 読書会 memo ～

今回は、8名の方が参加されました。関西弁が楽しい岡田よしたかさんの絵本から始まり、家の本棚に眠っていたという「笑っていいとも！」のコーナーでおなじみだった常識クイズの本や、来年の大河ドラマのテーマである『源氏物語』についての本など、バラエティーに富んだ本を紹介していただきました。

コロナも落ち着きはじめ、外国からの旅行者が増えたり、また日本から海外旅行へ行く人も増えましたね、という話も盛り上がりました。そんな中紹介された『JK、インドで常識ぶっ壊される』は、なんと現役女子高生が書いた作品とのこと。この本は、「出版甲子園」という本を執筆し、出版したい！という学生の思いを叶えるための大会で見事グランプリを取っているそうです。日本から家族と一緒にインドへ移り住んだ女子高生（JK）が考える「常識」とは。大人が読んでも色々考えさせられる一冊です。

皆さんの持参された本への思いが溢れ、質問にも熱が入り、時間ギリギリまで楽しく語り合いました。興味深い本も多く、ぜひ手に取ってみたい、読んでみたいと思いました。

次回は 6月18日(日)午前11時からの予定です。

※変更となる場合があります。HP等をご確認ください。